

平成 26 年度第 7 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 26 年 09 月 29 日 16 時～16 時 42 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、森、北村、山中、牧野、伊藤、浅野、家崎、中山（敬略称、順不同）
新規研究計画の審議	
申請者	野口 佑太
研究名	職員の帰宅時間の違いが自律神経機能に与える影響
研究内容 要旨	リハビリスタッフの残業による帰宅時間と自律神経の現状を自律神経解析用心拍計を用い交感神経活動と副交感神経活動を計測する。また、自覚的疲労度、意欲、眠気を主観的な側面として測定をし過度なストレス状態を緩和し、効率的に業務が遂行できるような職場環境を構築する。
審議結果	条件付承認
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・研究に用いる自律神経解析用心拍計は他の研究機関から貸与されていること、この研究機関の間には以下のような特別な関係はないことを記載する。 <li style="padding-left: 2em;">研究資金、実施料などを受け取っている。 <li style="padding-left: 2em;">特許権を共有、譲渡されている。 <li style="padding-left: 2em;">講演料、著述料などを受けている。 <li style="padding-left: 2em;">顧問等の非常勤を含む雇用関係がある。 <li style="padding-left: 2em;">親族、師弟などの個人的関係がある。
新規研究計画の審議	
申請者	山本 奈央
研究名	認知機能低下を認める患者の生活歴を知ることで起こる介護スタッフの意識変化とその効果
研究内容 要旨	認知機能が低下した患者の生活歴を介護スタッフに提示し、介護スタッフの意識変化が生じ、ケアの質が変化し、認知症患者の入院期間中の周辺症状や認知機能改善効果を明らかにする。
審議結果	条件付承認
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・説明書の「利用する個人情報項目」の中に、生活歴記入表に記入される項目を加える。 ・生活歴記入表、介護調査アンケートは研究終了後に廃棄することを説明書に記載する。

新規研究計画の審議	
申請者	堀 剛大
研究名	体組成分分析装置（BCM）の有効性
研究内容 要旨	体組成分分析装置（BCM）は、体液の過不足を算出出来る装置であり、透析後適正体重を決定する指標のひとつである。外来透析患者に体液量測定を行い、BMCによる過不足の体液の総量の値が適切かどうかを調査する
審議結果	条件付承認
意見	・説明書に研究予定期間を記載する。
新規研究計画の審議	
申請者	福井 麻貴
研究名	入院時訪問指導加算導入に伴う効果と今後の展望～リハビリスタッフへのアンケート調査より～
研究内容 要旨	入院時訪問指導加算を導入して4ヶ月が経過したために、入院時訪問を実施しているリハビリスタッフを対象にアンケート調査を行い、その効果や今後の課題などを検討する。
審議結果	条件付承認
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・説明書の「同意された後でもいつでも・・・ありません」は削除する。 ・「アンケート用紙に記載されている職種・・・ご了承下さい」も削除する。 ・アンケート用紙は研究終了後に廃棄することを記載する。